

平成 31 年度

## 地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 地球温暖化対策事業者の概要

## (1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
Ⅱ類	I類 A事業所のみを有する特定事業者
	Ⅱ類 B事業所を有する特定事業者(Ⅲ類の事業者を除く)
	Ⅲ類 C事業所を有する特定事業者
	Ⅳ類 任意事業者

## (2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	株式会社マルエツフレッシュフーズ	
所在地	東京都豊島区東池袋5-51-12	
事業者番号	0524	
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	2,651	kL/年
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床面積 10,000m <sup>2</sup> 以上の事業所)		m <sup>2</sup>
産業分類名 (中分類)	食料品製造業	
分類番号 (中分類)	09	
事業活動の概要  (事業内容、従業員数、 資本金等)	<ul style="list-style-type: none"> <li>■事業内容：生鮮加工センターにおける食料品の仕入、製造、加工及び販売</li> <li>■資本金：5千万円</li> <li>■従業員数：401名(2019年2月現在)</li> </ul>	
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)		

## (3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
Bテナント等	052401	株式会社マルエツフレッシュフーズ三郷事業所	2,651
B、C事業所			
合計			2,651

## (4) 公表方法

○	インターネット利用による公表	アドレス	<a href="http://www.maruetsu.co.jp/">http://www.maruetsu.co.jp/</a>
	事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	
		所在地 1	
		閲覧可能時間 1	
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
		閲覧可能時間 2	
	その他		

## (5) 公表の担当部署

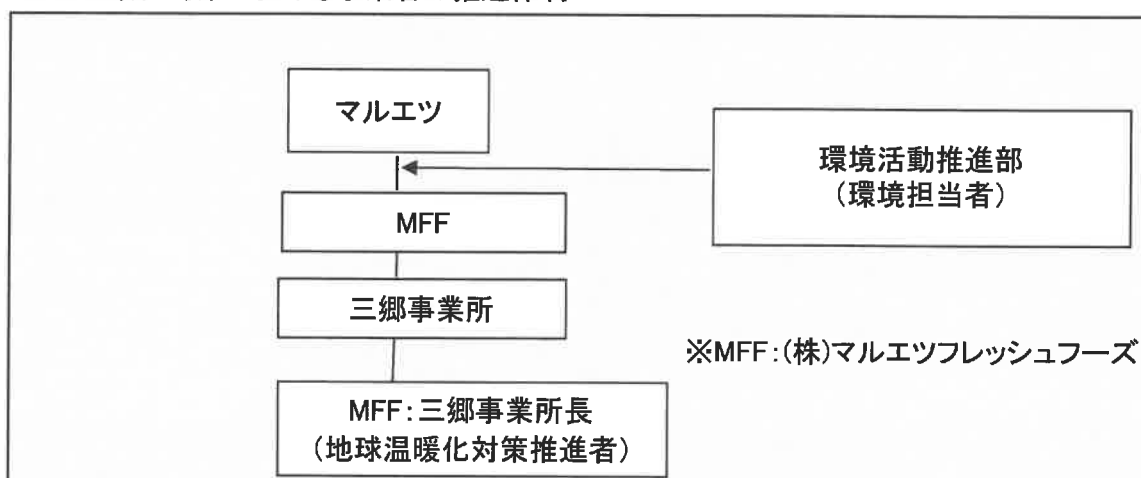
	名称 (複数可)	連絡先		
		電話番号	FAX番号	E-mailアドレス※
1	株式会社マルエツ 総務本部	03-3590-1210	03-3590-2683	
2				
3				

※ 担当者個人のメールアドレスは記入しないこと。

## 2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

マルエツグループ 環境基本方針  
別紙参照

## 3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



## 4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量(事業所合算)の推移

CO<sub>2</sub>換算 (t-CO<sub>2</sub>)

	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)
エネルギー起源CO <sub>2</sub>	5,070	5,126	5,006	5,109	
その他ガス					
温室効果ガスの合計	5,070	5,126	5,006	5,109	

## 5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

平成 31 年度

事業者番号 0524 事業所番号 052401

## 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

## 1 事業所の概要

## (1) 事業所種別

事業所種別	B 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL以上であり、他の事業所の一部である事業所
Bテナント等	

## (2) 事業所及び事業内容

事業所名	株式会社マルエツフレッシュフーズ 三郷事業所		
事業所所在地	市区町村	三郷市	
	字・地番	インター南1-3-1	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)	国分・マルエツ 三郷流通センター		
産業分類名(中分類)	食料品製造業		
分類番号(中分類)	09		
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	■事業内容:生鮮加工センターにおける食料品の仕入、製造、加工及び販売 ■資本金:5千万円 ■従業員数:401名(2019年2月現在)	

## 2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

## (1) 第2計画期間の削減目標

計画期間	27	年度	～	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)	H24年度より事業開始となったため、削減目標はH24年度を基準年とします。原単位の指標は、百万パック/年とし、原単位毎年1%削減を目標とします。			
	その他ガス				

## (2) 第3計画期間の削減目標

計画期間		年度	～		年度
削減目標	エネルギー起源CO <sub>2</sub> (必須)				
	その他ガス				

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
	2,631	2,622	2,561	2,651	

(2)計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>)

		計画期間				
		27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO <sub>2</sub>		5,070	5,126	5,006	5,109	
その他ガス	非エネルギー起源 CO <sub>2</sub>					
	メタン					
	一酸化二窒素					
	ハイドロフルオロカーボン					
	パーフルオロカーボン					
	六ふっ化いおう					
	三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計		5,070	5,126	5,006	5,109	

(3)計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO<sub>2</sub>)

CO<sub>2</sub>換算(t-CO<sub>2</sub>/指標)

				計画期間				
				27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源CO <sub>2</sub> 排出量原単位				91.0233	88.3793	83.8526	85.0083	
活動規模の指標		生産量						
	○	出荷数	百万パック/年	56	58	60	60	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対策の区分			対策概要	実施年度	推計削減量(t) (一年度当たり)
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	310100	一般管理事項	31_推進体制の整備	所長を体制の責任者とし、各部署の長と連携して削減計画を実施する。	H26以前	-
2	310200	一般管理事項	31_主要設備等の保全管理	管理標準による設備単位のエネルギー管理を実施する	H26以前	-
3	310400	一般管理事項	31_エネルギー使用量の管理	主要設備の電気、ガスのエネルギー使用量の記録を毎月実施する。	H26以前	-
4	330200	空調設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	冷暖房設定温度を実温管理とする	H26以前	25
5	330200	空調設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	空調設備のフィルター清掃、室外機の洗浄を定期的実施する	H26以前	10
6	330200	空調設備・換気設備	33_加熱及び冷却並びに伝熱の合理化に関する措置	ガスヒートポンプの運転管理規定の作成	H26以前	-
7	360700	ポンプ、ファン、ブロー、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	コンプレッサーの定期点検を実施し、エア漏れを防ぐ	H26以前	2
8	380700	照明設備	38_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	稼働時以外の消灯の実施	H26以前	1
9				【上記対策を通年実施】		
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。